

2020年3月期 第1四半期決算概要

2019年8月1日 千代田化工建設株式会社



目次

1.	ハイライト	2
2.	業績概要	3
3.	受注高	4
4.	受注残高	5
5.	損益計算書項目	6
6.	完成工事高	7
7.	バランスシート	8
8.	通期業績予想の内訳	10
9	主要プロジェクト現況	11

1. ハイライト

- ◆ 本業ベースの利益をしっかり確保し、再生に向けて順調なスタート
 - 営業利益91億円、純利益23億円(再生計画の約38%)を計上。
- ◆ 財務基盤を再生計画通り強化
 - 第三者割当増資700億円の払込完了(7月1日)、債務超過を解消。
 - 三菱商事、三菱UFJ銀行からの融資パッケージ(総額1,100億円)を予定どおり締結。
 - 固定費削減努力も計画に即して継続中。
- ◆ 新たなリスク管理体制が着実に機能
 - 手持案件の着実な遂行、並びにコスト管理強化を徹底。
 - リソース配分の適正化、体力とリスクのバランスに充分配慮した 受注戦略を遂行。



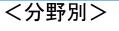
2. 業績概要

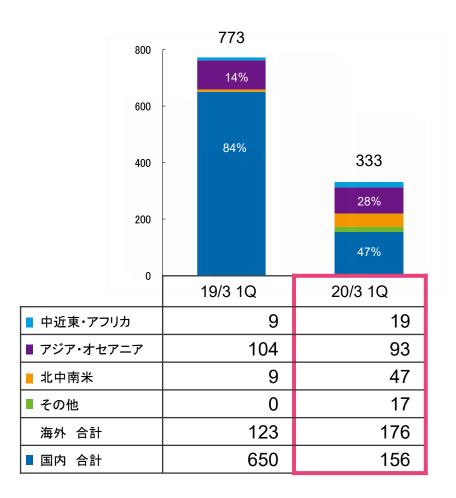
						単位∶18円
	19/3 1Q	20/3 1Q	前年 同期比	伸び率	通期予想	達成率
	1					
受注高	773	333	△440	Δ56.9%	5,500	6.0%
受注残高	6,249	9,541	3,292	52.7%		
完成工事高	936	865	△72	Δ7.6%	3,900	22.2%
営業利益	Δ34	91	125	-	120	75.6%
経常利益	Δ32	37	69	-	120	30.8%
純利益*	Δ37	23	60	-	60	37.9%
					期首想定レート	
為替レート	111 円/\$	108円/\$			110円/\$	

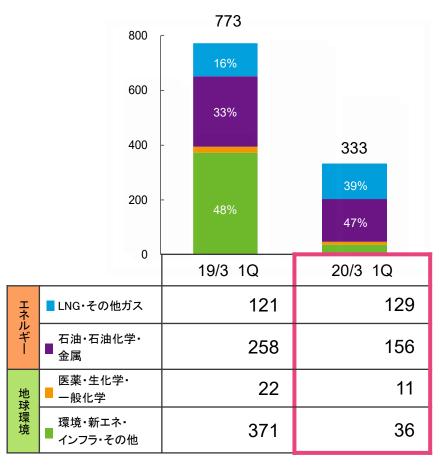
CHIYODA

3. 受注高

<地域別>



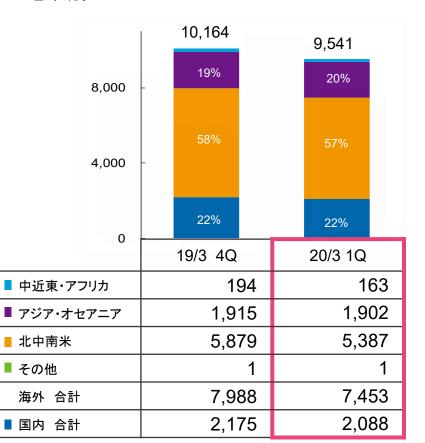






4. 受注残高

<地域別>



<分野別>



				10,164		9,541	
		8,000	-	55%		54%	
		4,000	-	31%		32%	
		0		12% 19/3 4Q		12% 20/3 1Q	
				19/3 40		20/3 10	
エネコ	■ LNG・その)他ガス		5,57	75	5,1	51
エネルギー	石油·石油 金属	曲化学・		3,1	11	3,0	35
地球	医薬·生化 一般化学		240		1	77	
地球環境	環境・新コインフラ・		1,238		1,1	78	

く主要案件>

	1-11-		
	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	テキサス・エチレン、ゴールデンパス LNG	タングーLNG、キャメロンLNG	イクシスLNG
国内	_	_	バイオマス発電、蓄電池システム建設、 メガソーラー、石化案件



5. 損益計算書項目

単位:億円

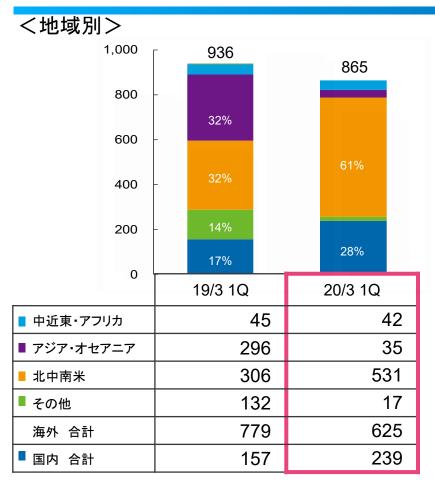
	19/3 1Q	20/3 1Q	前年同期比	通期予想
完成工事高	936	865	Δ72	3,900
完成工事総利益	9 0.9%	130 15.1%	122 +14.2pt	290 7.4%
販売費及び一般管理費	Δ42	△40	3	Δ170
営業利益	△34 △3.6%	91 10.5%	125 +14.1pt	120 3.1%
営業外損益*	2	△54	△56	0
経常利益	△32 △3.4%	37 4.3%	69 +7.7pt	120 3.1%
特別損益・税金・非支配株主に帰属する純利益	Δ5	△14	Δ9	△60
純利益**	Δ37 Δ4.0%	23 2.6%	60 +6.6pt	60 1.5%

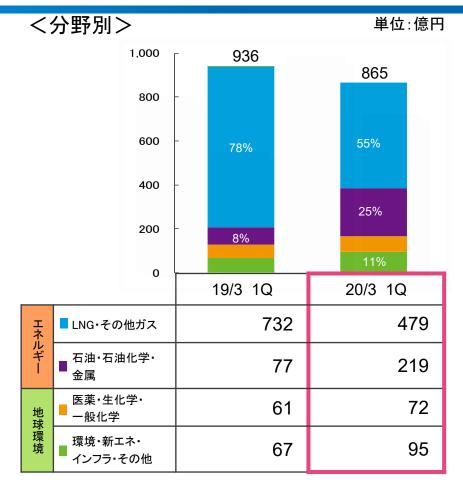
注(*): 会計ルール上、単体の外貨建債権の為替による増減はPL/BSに反映されるが、関連会社の外貨建債務の為替による増減はPLに 反映されず、BSだけに反映される。



^{**}親会社株主に帰属する四半期純利益

6. 完成工事高





<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	-	_	キャメロンLNG、テキサス・エチレン



7. バランスシート

単位:億円

Δ10

300

増減

	19年3月末	19年6月末	増減
【流動資産】	3,269	3,307	38
現金及び預金等 *1	695	1,026	331
営業資産三勘定 *2	761	571	△190
未収入金	659	727	67
JV持分資産 *3	1,110	943	△166
その他	44	40	△4
【固定資産】	254	260	6
有形固定資産	117	129	12
無形固定資産	53	49	△4
投資等	84	81	∆3
【資産】	3,523	3,567	44

営業負債三勘定 *4	2,975	2,777	△198
工事損失引当金	676	555	△122
その他	272	282	10
【固定負債】	190	201	11
長期借入金	159	158	Δ0
その他	31	43	11
【純資産】	△592	△549	42
株主資本	△609	△586	23
その他	17	37	19
【負債·純資産】	3,523	3,567	44

△601

△17.1%

19年3月末

3,925

【流動負債】

短期借入金

【自己資本】

【自己資本比率】

19年6月末

3,915

301

【注】

- *1 現金及び預金等=現金預金+有価証券(譲渡性預金等)
- *2 営業資産三勘定=受取手形・完成工事未収入金+未成工事支出金
- *3 JV持分資産=ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4 営業負債三勘定=支払手形・工事未払金+未成工事受入金



△556

△15.6%

45

1.5pt

7. バランスシート(補足: 財務基盤強化の状況)

◆ 第三者割当増資700億円は7月1日払込完了、債務超過を解消済み。

◆融資

- 7月1日、三菱UFJ銀行から200億円の劣後ローン実行。
- 三菱商事から1Qに300億円の短期借入を実行後、7月返済。
 - →三菱商事からの融資枠900億円を確保。

【7月1日財務基盤強化実行後のバランスシート要約】

	19年6月末	19年7月	増減
【流動資産】	3,307	3,907	600
内、現金及び預金等	1,026	1,626	600
【固定資産】	260	260	0
【資産合計】	3,567	4,167	600

	19年6月末	19年7月	増減
【流動負債】	3,915	3,615	△300
内、短期借入金	301	1	△300
【固定負債】	201	401	200
内、長期借入金	158	358	200
【純資産】	△549	151	700
【負債·純資産合計】	3,567	4,167	600

8. 通期業績予想の内訳

	19年3月期 実績	20年3月期 予想	前期実績比	
受注高	7,716	5,500	△2,216	
海外	5,750	4,300	△1,450	
国内	1,965	1,200	△765	
完成工事高	3,420	3,900	480	
海外	2,216	2,500	284	
国内	1,204	1,400	196	
完成工事総利益	△1,811	290	2,101	
販売費及び一般管理費	△186	△170	16	
営業利益	△1,998	120	2,118	
営業外損益	68	0	△68	
経常利益	△1,930	120	2,050	
特別損益・税金・ 非支配株主に帰属する当期純利益	△219	△60	159	
純利益*	△2,149	60	2,209	

^{*}親会社株主に帰属する当期純利益

9. 主要遂行中案件の現況(1/2)

プロジェクト	フリーポート LNG	キャメロン LNG	タングー LNG
顧客	Freeport LNG	Cameron LNG LLC	BP Berau
進捗率	約99% (Train-1, Train-2) 約94% (Train-3)	糸勺94%	約58%
現況 (6月時点)	 約5,100人の労働者が建設工事に従事している。 Train-1は9月までのLNG生産開始に向け、試運転準備作業中。 Train-2は10-12月、Train-3は2020年1-3月にLNG生産開始を予定。 	 顧客との交渉が決着し、納期等を再設定。 Train-1からのLNG出荷開始。 Train-2からのLNG生産開始は2020年1-3月、Train-3は同4-6月を予定。 約7,600人の労働者が建設工事に従事。 	 約7,500人の労働者が 建設工事に従事。 新たな契約条件につき、 7月に顧客との合意に 至る。予定納期は2021 年7-9月。

9. 主要遂行中案件の現況(2/2)

プロジェクト	ゴールデンパスLNG	テキサス・エチレン
顧客	Golden Pass Products	Gulf Coast Growth Ventures (ExxonMobilとSABICのJV)
進捗率	約2%	約30%
現況 (6月時点)	顧客エンジニアチームが CGHに常駐を開始。エンジニ アリング業務が本格始動し ている。	・中国ヤードでのモジュール製作が 始まっている。・顧客が当局からの環境関連許可を 取得し、現場工事に着手した。

<参考情報>

JVパートナー	Zachry / McDermott	Kiewit
契約形態	Lump sum	Lump sum
生産能力	1,560万トン (3系列)	180万トン(世界最大級)

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。 従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

> 【お問い合わせ先】 千代田化工建設株式会社 IR・広報・CSR 部

Tel. 045-225-7734 https://www.chiyodacorp.com/jp/



© Chiyoda Corporation 2019, All Rights Reserved.

